

革新の風 FAX ニュース 723号

2019年2月16日

全国革新懇事務室

TEL 03-6447-4334 FAX 03-3470-1185

Eメール zenkoku@kakushinkon.org

辺野古新基地建設反対、土砂投入を許すな

☆沖縄県民投票支援カンパをよろしくお願いします☆

郵便振替口座 01710-9-127910

名義 沖縄革新懇

県民投票で圧倒的な民意を示そう

革新懇交流のつどい開催

全国革新懇と沖縄革新懇は16日午前、那覇教育会館ホールで県民投票の成功をめざす「革新懇交流のつどい」を開催しました。

沖縄革新懇の仲山忠克代表世話人があいさつ、「沖縄の未来を左右するだけでなく日本の民主主義を根本的に問うたたかいであり、圧倒的な勝利を」とのべました。瀬長和男統一連事務局長は期日前投票が知事選と比べ倍加しているなど県民投票の様相の特徴について報告、「市民と対話し投票にいく運動をすすめる」と語りました。



五十嵐仁、小林武、牧野富夫代表世話人、浦田宜昭常任世話人が参加、発言しました。このなかで小林氏は「県民が要求し実現した県民投票は必ず勝たなければならないたたかいだ。圧倒的な勝利のため、民主主義擁護の運動というこのたたかいが持つ重要な意義をつかんでがんばろう」と指摘。神奈川革新懇、福岡革新懇、兵庫革新懇、沖縄革新懇からの発言があり、県民投票のたたかいに全力をあげることに、さらに長期の沖縄連帯活動を継続してゆくことの大切さを話し合いました。

革新懇代表が県民投票連絡会を激励

沖縄革新懇の宮城達事務局長、全国革新懇の牧野富夫、五十嵐仁両代表世話人、乾友行事務室長らは15日午後、那覇市の新基地建設反対県民投票連絡会を訪れ、激励・懇談しました。

連絡会調整会議の照屋大河議長、金城徹副議長、渡久地修副議長が応対しました。

照屋氏は「みなさんには知事選でも大変なご支援をいただいた。なんとしても圧倒的な反対の意思を示したい。

とくに革新懇が本土各地で安倍政治に反対し、沖縄連帯の活動をひろげていることに深く感謝したい。がんばりましょう」と語りました。

「県民投票は表面的には県民内での対決のようにみえるが、本質は県民と安倍政権の対決だ」（牧野氏）、「沖縄のたたかいはドラマチックな展開の連続だ。いよいよ圧倒的な民意を示す時だ」（五十嵐氏）、「1日から沖縄革新懇は連日、宣伝カーを運行し、200か所を超えるスポット演説をしている。反応が次第に良くなってきていると実感している」（宮城氏）などと語り、全国各地の革新懇から寄せられたカンパを手渡しました（写真）。

